R5-10-1

（　　　　　　　　）請書

1 工事番号

2　工　事　名

3　工事場所

4　工　　　期　　　令和　　年　　月　　日から令和　　年　　月　　日まで

5　請負代金額　　　金　　　　　　　　　円

　　　　　　　　　（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　　　　　　　　　　円）

6　契約保証金

上記工事については、下記条項によりお請けいたします。

（1） 別冊図面及び仕様書(土木工事にあっては、設計図書を含む。)に基づき、頭書の請負代金額をもって頭書の工期内に頭書の工事を完成すること。

（2） 貴市の承認を得ず、工事に関する権利義務を他に譲渡し、又は担保に供さないこと。

（3） 工事の施工にあたっては、貴市の選定した監督職員の指示に従い工事に関する一切の事項を処理すること。

（4） 仕様書に監督職員の検査を受けるべきものと定められている工事材料を使用するときは、使用前に検査を受けること。

（5） 貴市が必要ある場合は、工事内容の変更又は工事の打ち切りを命じられても異議なく、この場合において工事又は請負代金額を変更する必要があるときは、協議して定めること。

（6） 工事が完成したときは、直ちに届けて検査を受け、検査に合格したときは遅滞なく目的物を引き渡すこと。

（7） 検査の時期は、届け出の日から14日以内、請負代金支払いの時期は、引渡し完了後貴市が適法な請求書を受理した日から40日以内とすること。

（8） 引渡し以前に生じた一切の損失はすべて私が負担すること。ただし、損失の原因が貴市の責に帰するときは除くこと。

なお、引渡しを受けた日から　か年以内に貴市の故意又は過失によらないで契約不適合な箇所が生じたときは無償で手直し等を行うこと。

（9） 天災不可抗力その他正当な事由によらず、工期内に完成しなかった場合は工期末日の翌日から完成の日まで1日につき請負代金額に対し年2.5パーセントに相当する額を違約金として請負代金と相殺され、又は現金で納入すること。

（10）請負代金が7項に定められた期限内に支払われなかったときは、その翌日から支払いのあった日までの日数に応じ年2.5パーセントの遅延利息を申し受けること。

　（11）次の各号の一に該当したときは契約を解除されても異議はないこと。

　　（一）自己の責に帰する理由により工期内に完成することができないとき、又は完成する見込みがないと明らかに認められるとき。

　　（二）この請書の各項に定めた義務の履行を怠り、又は違反し、その違反により契約の目的を達することができないと認められるとき。

　　（三）雲仙市各種契約等からの暴力団等の排除に関する要綱（平成24年雲仙市告示第97号）別表に掲げる措置要件のいずれかに該当すると認められるとき。

　（12）前項の規定により契約が解除された場合は、請負代金額の100分の10に相当する金額を違約金として支払うこと。なお、前項の規定により契約を解除された場合には、貴市はこれによる損害を賠償する責を負わないこと。

　（13）貴市の都合で契約を解除されたときに損害がある場合は協議のうえ相当の補償を申し受けること。

　（14）本件について疑義を生じたときは、協議のうえ定めること。

令和　　年　　月　　日

雲仙市長　　　　　　　　　　　様

受注者　住所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏名